



つくも山

119回目土別まつり
豊饒の息吹が響く
祭りの日

土別神社例大祭の御案内

宮 司 佐 藤 元 保

祭典委員長 大 野 裕一郎

総代会会长 千 葉 道 夫

平成二十九年度土別神社例大祭を次のとおり行います。
賑々しく述べます。

7月14日 宵宮祭

7月15日 御例祭

7月15日 御神幸式 神社発輿

午後7時
午前8時

午前9時

渡御巡路図を12頁に記してあります。

こども樽神輿は1時15分から各ご奉仕宅へ。

「花みこし」「お稚児さん」は大通りを渡御いたします。

各駐輿所では、駐輿祭に続いて次の奉納を行います。

□ □ □ □
浦安の舞
つくも太鼓

11頁に時間を記しています。

7月15日 還御祭 午後5時

7月16日 後日祭並びにうぶこまつり 午前10時

□ 後日祭と併せ、赤ちゃんのうぶこまつりを行います。

昨年4月以降から本年3月までに生まれて、まだ初宮

参りをされていない赤ちゃんが該当します。

午前9時50分迄に社務所参集殿へおいで下さい。

※お祭後に、記念写真撮影・お守・守護でんでん太鼓・

die Yume-monogatari



平成29年度 士別神社祭典委員会



三代にわたるご奉仕の 栄誉に浴して

士別神社祭典委員長

大野 裕一郎

祭典副委員長

斎木 勲
(総務)

深尾 幸夫
(渡御)

安川 典秀
(子供神輿)

近井 孝義
(交通指導・警備)

辻本 康行
(車輛)

但木 行久
(設備)

志村 孝幸
(奉納行事)

金子 博之
(接待)

濁川 英機
(神社)

小野寺 勝也
(賽物)

水田 孝志
(広報・記録)

私たちの郷土、士別に本格的な夏の日差しが訪れる季節となり、市民の心のふる里、草木が香る九十九山鎮守の社には、今年も老若男女が待ちにし、楽しみにしている士別神社例大祭が近づいて参りました。このたび、歴史と伝統を刻み、慈愛に満ちた119回目の士別神社例大祭の祭典委員長として大役を仰せつかりましたことは、身に余る光榮であるとともに、その感激・重責を厳粛に受け止め、身の引き締まる思いであります。

ご承知のように、士別神社・例大祭は、明治32年7月に北海道最後の屯田兵により、この北の大地に開拓の鍬が入れられ、その月の15日に練兵場（現在の忠靈塔）で入隊式を行い、安全祈願を行つたのが御創祀でした。以来、天照大御神の下、五穀豊穣・無病息災・生業繁栄と平安を祈願・斎行し、今や市民にとつてはなくてはならぬ大切な神事となっています。

この屯田兵入隊式には私の祖母の実兄である佐藤喜作氏が屯田兵として山形県より入植し、臨んでおりました。先人が鬱蒼とした闇の森林を耕作し、絶やさぬ開拓心の強靭な意志から光明を見出し、労苦を克服してきましたからこそ、今日の私たちが生まれ育つことができました。そんな先人の1人が私の祖父が関わっていたことや私の曾祖父・直吉が昭和16年に、また忠義が昭和52年に祭典委員長に推挙され、そして本年私と、親子では3代に亘つてご奉仕の榮誉を授かりましたことは、なにがしかの縁のつながりかと感慨深いものがあります。

さらにはこの例大祭が続いたのは、代々多くの方々のご支援、ご協力を賜であるとともに、単なる宗教行事としてではなく、祭りを通して郷土の発展を思う心を一つにする糸を強くすることができたこと、産業の振興と合わせて街の活性化を図る重要な契機になつていたからこそと認識をしています。

郷土に対する熱い思いを市民のみな様と共に先人、先達者の遺志を受け継ぎ、次なる世代に引き渡しながら明るく、豊かで住みよい郷土づくりの為、共にご奉仕・貢献をしていく覚悟であります。

祭典に際しましては、多くの役員各位のお力添えを賜り、また市内事業所、団体、多くの市民の方々のご奉仕、ご支援を心より感謝申し上げますとともに、老若男女が楽しく遊びに満ちたお祭りを迎えられますことを祈願するとともに、地域の商工業・農業の発展、市民みな様の健 康と安らぎをご祈念申し上げ、ご挨拶に代えさせて頂きます。

祭典役員

交通指導副係長	接待副係長	接待係長	奉納行事副係長	奉納行事係長	設備副係長	設備係長	車輛副係長	車輛係長	渡御副係長	渡御係長	總務副係長	總務係長
熊鮎佐	塩高池	前日高	郷渡小菊	伊佐菊谷	栗津堀稻千石	三辻福糸上千	大長三河朝					
谷戸藤崎山田田塔橋	邊林地藤藤田口原島籠垣葉王野本島井村葉橋尾好野日											
智邦勝健良和亜剛英拳建美	恭留敏繁國秀和宏一久和昌哲晃直宣秀孝											
一昭彦治太哉美敏充太司克仁平雄文晋樹生均一弘幸寿繼秀和生樹幸利人幸保												

賽物係長	稚兒副係長	稚兒係長	花神輿副係長	花神輿係長	樽神輿副係長	樽神輿係長	警備副係長	警備係長
渡笛高川橋内増織藤美野福熊大高橋工伊日斎小木赤林野沢高紺島佐中鶴黒佐宮畑羽	辺野橋上本山田戸田口川井沢崎橋本藤藤野藤野村根	口田橋谷田藤村田川藤向山						
紀永紳健徳聖友純圭翔祐和健哲友武将貴隆雅輝卓健智賢博佳元善壽								
孝昭法郎徹太学俊子希平一太希宏亘一哉和志基稔充博弘光也一光治之夫稔信和年								

南七中あ創第第親第屯北兵宮	祭	広報・記録副係長	神社副係長	賽物副係長
親け五	一			
会ぼ町	町			
星央の成内四三栄内田光村下				
村宮三諸塩森神高富木飯岩辻西ノ瀬崎和戸入竹田橋長島田田本出	典	菅渡伊熊石北山大佐石梅酒工大田北奥溝大谷夕原辺藤沢川村田谷木森津屋藤橋辺嶋山渕西		
義文雅満高忠恭貞俊昭幸輝	委員	隆梅美正浩	純勝照貞康良	晃晃貴
孝雄英季徳廣史男磨治誠史慈雄		弘修子子博史篤悟守護男雄和雄仁和崇平司文		

顧名譽総代顧問	下武川南学西北南南南東桜九東駅観に第東親士士士南南南第南十つて榮別徳西別田別町進光郷二栄丘丘九山南月ん九会和梅山沼尾多佐加荒疋松畑古秋藤岡伊橋神芦石名古津崎館形田藤納木田下山川山田田藤本田名川尾川純敏初榮光静正克重義壽春照正英秀公晴親男文男治平男信二光春年男雄功一暁宏一幸隆男文
菅藤渡佐黒中景鈴西丹千牧原原會藤河村井木本葉野高昭安照徹光正道勇剛典治司雄雄男勉護臣夫司	

観観観に第東親南あ創七中第第親第屯北兵宮監副顧問副総代総代会会長代行	氏子	渡阿小田莉
月月月つ栄親け五	月	西塩白芦西渡渡鈴船林林藤有今沢谷池庄岩朝河濁塩工松景阿鈴小千田崎土名澤辺木木森野井田口田司田日野川崎藤下井達木林葉悦健一秀清正靖晴利和良清正政彰昭孝英健照義光一道朗治夫幸士仁一勉敏夫彦明長貴治弘幸子史保幸機治和春男勇勉男夫

祭典篤志奉納者御芳名
（順不同
敬称略）

順不同
敬稱略



貞英隆純 勝 照光 陽壽勝輝幸政信 義敏 良春一幸⁹英 博史 洋
孝篤雄機嗣男護雄守悟雄平強一則造雄男一弘隆春明悟雄男夫子子治武美明健一

有株渡辺久野産
 株上北光部商店組
 鈴木建設正一
 株河照雄飾
 力ワラデンブン
 グループホーム和店
 丸泰田中建設株
 菅原共建設
 有今井家具店
 宮瀬佐藤公聰剛
 誉宮司佐藤元子
 百瀬貞保
 有小林自動車整備工場
 阿山口クリーニング
 羊と雲の丘観光
 斎藤整骨院
 ボヌウル士別淨化工業
 並北エアーオーラル士別サニビスセンタ
 株道北日報社
 士別淨化工業

海アサノロツクラー株
士別ハイヤー
野 軌 道 株
千 草 生 花 店
塩川砂利販売協
川北部生コンクリート協同組合
イツ福寿 猪股 武
共 運 輸 株
西 條 士 別 店
藤 下 義 春
藤 隆 士・ヨシ子
別商工會議所
東洋実業 士別営業所
しおがわ土地改良区
北海道中央農業共済組合上川北支部
会福祉法人しべつ福祉会
北舗道株士別営業所
北海道銀行士別支店
洋銀行士別支店
見 整 骨 院
西 野 組
NIPPO士別出張所
地 造 園 建 設 株
北 自 動 車 学 校
別市管工事業(協組)
イコーマート士別北大通店
よ こ ざ わ



日本生命保険相互会社土別営業部
バツテン博多
有(株)味山中居(株)有(株)味
及(株)食(株)燒(株)居(株)味
山(株)食(株)燒(株)居(株)味
本(株)食(株)燒(株)居(株)味
寺(株)久保八處士赤別士
川(株)久保八處士赤別士
島(株)久保八處士赤別士
工(株)久保八處士赤別士
建(株)久保八處士赤別士
設(株)久保八處士赤別士
芸(株)久保八處士赤別士
院(株)久保八處士赤別士
店(株)久保八處士赤別士
業(株)久保八處士赤別士
谷(株)久保八處士赤別士
店(株)久保八處士赤別士
道(株)久保八處士赤別士
材(株)久保八處士赤別士
友(株)久保八處士赤別士
社(株)久保八處士赤別士

(有)富田調理部 わかさ電機屋
士別力ードツク株 もり
北海道ブロック住宅株 長島商店
五十嵐組株 島農機店
呑みどころ まどか
吉田耳鼻咽喉科分院 金井塗装店
柏倉ホーム株 宮武電機株
旭川トヨタ自動車株士別店 戸別生鮮市場
有佐々木車輌工業所 岩見住設(有)
士別ベルコ会館 佐久間農場
レストハウスなじま ホテル美し乃湯温泉
株アクトディオ士別営業所 ホテル美し乃湯温泉
株エスアイ商事パラダイス40
有大友種苗園 しべつ内科クリニック

ま る い し 旅 館
甲 州 屋 旅 館
寝 具 の 井 上
士 別 建 材 株
佐 藤 ラ イ ニ ン グ 興 業
田 中 印 刷 株
道 北 綜 合 燃 料 株
有 ト ス テ ツ ク
江 端 佐 野 林 業
株 ミ ズ グ チ 工 業
喜 助
木 村 法 律 特 許 事 務 所
株 木 村 組 織
和 風 レ 斯 ト ラ ン て し お
タ イ ャ シ ョ ッ プ 4・3
あ つ と ほ ー む 土 別 店 北海道コカラボドリーナ株
船 津 医 院
ヘ ア ー サ ロ ン く り は ら
北 都 ボ デ ー 工 業 所
伊 東 板 金 店
白 石 理 容 院
む ら や ま 食 堂
セブンイレブン土別北1丁目店
(有)北海道新聞西出販売所

北海道クボタ株士別營業所
北一自販株式会社
富居鐵工所
高石溶接工業
高橋建設株
アミー美容室
ひらが整骨院
株前澤商院
大谷歯科医院
北海丸油株士別營業所
たしろ歯科医院
株菅原塗装店
株宍戸建設
スナック
あずま歯科クリニック
ヤンマーアグリジヤパン株士別支店
ヒルサイドボックス
有カーナンドカーナ
清水電化サービス
有スタジオ夢物語
山川建具家具製作所

サカイ 楽器
株式会社旭川支店 士別営業所
浅野板金工業 設
川合電気 (株)
東日本三菱農機販売 (株)
お坂口組
有三協洋服店
有勝美寿司
有北の食房ひつじ堂
有綾や太閤ひつじ堂
有紳企画設計
株札幌海鮮丸士別店
ローソン士別大通西店
長生館市村治療院
ジユン美容室
有若草商店事
ツルヤファッショ衣料
田中洋品店
ビューティサロンスワン
有ノアおかざき
旭川ラーメン士別店
ヨシダ理容院
サンホームビデオ士別店
セブンイレブン東6条店
齊藤建設



北の味処かっぱ笑
 一合一古都
 中川商會
 フイッシングゆうゆう
 セブンイレブン士別南町店
 理容のはたやま
 旭川日産自動車株士別店
 日立建機日本株士別営業所
 ヤマト運輸株
 平石長生館
 林板金工業所
 島田設備工業(有)
 株平七キ北海道士別営業所
 横海晃 トツピィ回転寿司
 ドラゴンハーツ
 CUTIE BABY
 ラ・クレール
 第一燃料
 谷谷(有)薬局
 駒谷(有)薬局
 しゅうえい整骨院
 シーピークリエイト
 キヤラバンサラライ
 串旭旅院
 条鍼灸院
 西院



車輛奉仕芳名

お神輿さま

心をこめて

一
九
四
三

☆
ご神幸式は、常に郷土の平和をお守り下さる

氏神様が、年に一度市内を巡り皆さんの生活をご覧になると共に、氏子が身近に神様をお迎えし、感謝の祈りを捧げるために行われます。

☆ 先ぶれの広報車が通つて間もなく、お神輿さまが参りますので、家族そろつて道端に出てお迎えいたしましょう。家族の平和な姿こそが、もつとも神さまがお喜びになります。

☆ お賽銭、お供え物、お米などは、行列の前後から来る賽物車に納められるか、近くの駐輿所にお供え下さい。お名前をつけて下されば幸いです。大通り付近は両側を賽物函が通ります。

☆ お稚児さんは、11時まで神社参集殿に集合し、午後から大通を徒步で参加ご奉仕いたします。ご家族お揃いでお参り下さい。



119回 士別まつり

80回目のご神幸式

九十九山の緑も濃さを増し開拓いらいの士別まつりが近づいてまいりました。

明治32年7月15日北海道最

後の屯田兵九十九人の入隊式が天照大神をおまつりして行われ、一九回目となります。当番区は九十九と武徳を含む北地区、一生に一度奉仕の祭典委員長には大野裕一郎氏大野土建株式会社会長が推薦されました。初代直吉氏は当社法定総代、士別町議とし

お祭を盛上げようと準備が進められています。

14516日は11年ぶり金土日、お祭を盛上げようと準備が進

みました。平成28年祭典委員長渡辺正一様金五万円 九十九菅原利伸様
総代20年奉仕退任記念

色幟一対・パソコン更新

(平成13年祭典委員長・再納)

色幟一対・顧問 佐藤安司様

(平成13年祭典委員長・再納)

色幟一対・パソコン更新

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

て大神輿奉製に尽力、昭和12年ご神幸式が初まつて今年80回目。直吉氏は昭和16年委員長。二代繁義氏は新会社創立札幌在住。三代忠義氏は昭和52年祭典委員長。三代に亘る委員長奉仕は初めてです。

3月11日正副委員長就任奉告祭を斎行、祭典事務所は參集殿2階に特設され各役員も決まりました。

次通りまごころのご奉納奉仕を賜り、神明の嘉賞される所と深謝申し上げます

色幟一対・顧問 佐藤安司様
(平成13年祭典委員長・再納)

色幟一対・パソコン更新

色幟一対・パソコン更新

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

九十九山から…

九十九山を守る会川副春

夫会長では1月15日、參集殿屋上の雪おろしを実施。平成

272829年と士別翔雲高校野球部員19人の協力奉仕。さすが若い力を發揮、手際よく除雪

が進められました。

聖徳神社祭と桜まつり

九十九山の桜は昨年より4日

早く5月6日開花、11日満開となりました。観光協会・喜多武彦会長では2日山開式・

ポンボリが立てられ点灯。札幌方面からも観光バスが訪れました。あまり高温にならず

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財團原弘氏は日本写真芸術学会誌登載入賞写真二枚を奉納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンになり、転倒を防ぐ手摺を新設し喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧問 中村徹雄様

迎春に際し札幌市花松暎子・同五十嵐楯臣・同冬村勇陽・

花持ち良好でした。聖徳神社

祭は20日宵宮祭。21日例祭斎行。屋外舞台でひふみ会金井恵美子会長はじめ多くの団体で民謡歌謡ショーや、九十九山桜音頭では敬神婦人会有志も初めて登場。宝引きや餅まきなど好天下賑やかに催されました。(左の写真)

裏参道に手摺新設

裏参道は傾斜率18・3%、財

團原弘氏は日本写真芸術

学会誌登載入賞写真二枚を奉

納、掲示しております。

健康増進に活用されています。

ただ冬期はアイスバーンにな

り、転倒を防ぐ手摺を新設し

喜ばれています。(上の写真)

120周年記念事業基金として

金五万円 新座市佐藤允克様

金五万円 横原市佐藤隆士ヨシ子様

金五万円 加古川市佐藤慈宏様

金参万円 京都市相原 満様

金参万円 顧問 中村徹雄様

金三万円 顧

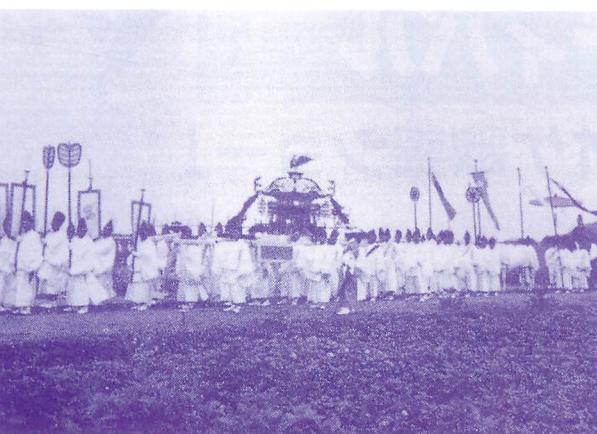
しんこうしき

みこしときよ

士別神社祭典「ご神幸式」・神輿渡御80回の軌跡

お祭りといえばお神輿、神さまのお乗物、ご本殿にお鎮りの神さまが年に一度、氏子区域をお渡りになる、これが御神幸式＝神輿渡御です。神さまと氏子とが親しく交わる神事です。昭和12年総経費五千円で京都型大神輿及び行列用具一式を奉製して初められた士別神社の御神幸式は今年で丁度80回目。激動の時代を反映して大きな変遷がありました。

古代色豊かな行列渡御 昭和12→22年



自動車による全町渡御 昭和23→47年



自動車徒歩併用型渡御 昭和48→平成元年



「士別小僧」中に「江戸前担ぎ」 平成2年



御神輿は甲種合格の青年によりワッショイ、ワッショイの掛け声も勇ましく白丁姿で担ぎ、御旗、御神宝を棒げ持ち御馬を引きたて、笛鼓の音調べに合せて神官町長正副委員長等は乗馬、役員総代祭典区員、幼稚児さんの徒步行列が続く古代色豊かな行列渡御で境内から市中心街地を一巡。重い神輿、長時間で肩もスリむけたと経験を語る年輩者も今や僅少。戦局と共に戦線の将兵のため渡御は慎むべしの論議を重ねつつ、昭和20年は北海道大空襲警報発令中で不許可、境内に引据え中止となりました。

士別開基、士別神社創祀各50年記念の昭和23年、士別全町の渡御が企画され士別中のトラック10台余を装飾、御神輿をお乗せし宮司祭員委員長役員等分乗供奉、初の自動車渡御が実現。戦後復興期、馬車や荷車全盛の時代、初めてお神輿を迎えた農村地区の奉迎は熱烈を極め、以降、神輿は担ぐもの”の常識を破り士別独特といわれた余名が待機、繁華街約1kmをハッピ姿で大行列渡御で境内から市中心街地を一巡。重い神輿を担ぎ、供奉員は車から降り徒步行列を組んでの渡御が実現。25年ぶりワッショイの掛け声が復活、沿道の市民は感動の奉迎。

昭和46年国道40号線大通り交通規制実現。48年、予め呼びかけた各種サークル青年50名が待機、繁華街約1kmをハッピ姿で大運動車渡御が実現。戦後復興期、馬車や荷車全盛の時代、初めてお神輿を迎えた農村地区の奉迎は熱烈を極め、以降、神輿は担ぐもの”の常識を破り士別独特といわれた余名が待機、繁華街約1kmをハッピ姿で大行列渡御で境内から市中心街地を一巡。重い神輿を担ぎ、供奉員は車から降り徒步行列を組んでの渡御が実現。25年ぶりワッショイの掛け声が復活、沿道の市民は感動の奉迎。

農村を巡る自動車渡御特有の“土白粉”顔も道路の舗装化で今や語り草。平成元年9月、神輿をあげる会士別小僧が若人により発足。太田雄三会長を中心に地元は勿論、道内みこし会も大勢かけつけ、江戸前かつぎ”に変身。平成11年百周年事業で九百万円で全天候型関東神輿に大改装し面目を一新、勇壮な渡御が展開され今日に至りました。

今年は姉妹都市豪州ゴールデンの高校生が十年ぶりに来市。お神輿を担ぎたいと申込まれています。

(←平成19年、写真提供／北海道新聞社)



宵宮フェスティバル



「吹奏楽＆民謡＆カラオケ歌謡ショー」

とき 7月 14 日 (金)

午後6時00分～8時00分 (雨天決行)

ところ 士別神社野外ステージ (社務所前広場)

出 演 民謡グループ「一桜会」の皆さん

市内カラオケ愛好者の皆さん

士別吹奏楽団の皆さん

会場では…

樽生ビール (1杯 200円) & ラムネジュース (1本 50円) の他

やきとり、ザンギ、フライドポテト、おでん、つけものを販売します！

～ ご来場をお待ちしております（イスに限りがございますので各自ご用意下さい）～



第38回 市民センター広場歩行者天国お祭り広場

7月15日(土) 中央通り特設会場

スケジュール

- 10:30 オープン (フリーマーケット・遊具・ファーファ・
チヨーク広場・水遊び場)
11:00～11:30 紙飛行機を飛ばそう (小学生～中学生)
11:30～12:00 黒ひげ危機一髪ゲーム (幼児～中学生)
12:30～13:00 わくわくボーリング (小学生～中学生)
13:00～13:30 ストライクナイン (小学生～大人)
13:30～14:00 輪投げ大会 (幼児～小学生)
14:00～14:30 大道芸 (パフォーマー刹那ショー)
14:30～15:00 大道芸 (ピエロのぐっちょショー)
15:00～15:30 天サイダー早のみ大会 (小学生～中学生)
15:30～16:00 イントロクイズ大会 (小学生～大人)
16:00～16:15 第17回玉入れ選手権大会受付・抽選
小中学生の部 1チーム3名 募集16チーム
優勝3万円 (商品券) 準優勝2万円 (商品券)
3位2チーム6千円 (商品券) 入賞以外参加賞

- 16:15～17:00 玉入れ予選
17:00～17:30 大道芸 (パフォーマー刹那ショー)
17:30～18:00 大道芸 (ピエロのぐっちょショー)
18:00～18:30 玉入れ準決勝・決勝戦・表彰式

※大道芸は雨でも行います。

各種ゲーム・クイズは賞品用意あります。

中央通りはAM9時よりPM9時まで通行止めとなりますので、御了承下さい。

以上スケジュールに関しては多少前後する場合があります。

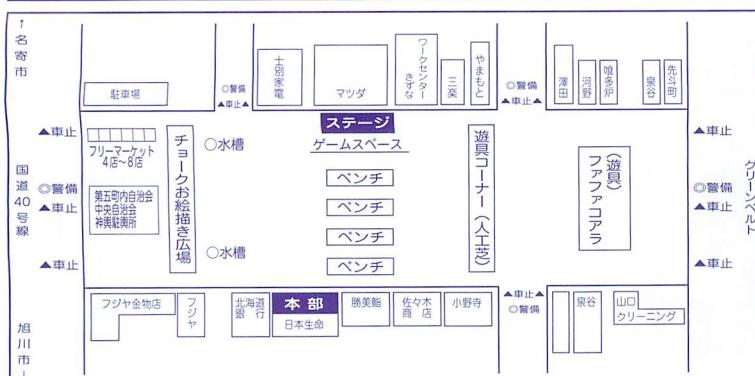
1日限りのイベントです。

第17回玉入れ選手権大会 《出場チーム募集!》

小学生：1チーム (3名)
先着：16チーム
受付：フジヤ金物店にて
(士別市大通6丁目)

優勝 30,000円 (商品券)
準優勝 20,000円 (商品券)
3位 6,000円 (商品券) × 2チーム
※入賞以外も参加賞あり

- 協賛 / 5丁目・6丁目・中央会
- 主催 / お祭りセンター広場実行委員会
(委員長・輿水信弘)



奉 納 行 事 ご 案 内

奉納行事

宵宮フェスティバル

士別神社野外舞台

14日18時～20時

題材 皆さんのがんばったお写真で、今年のお祭りを綴つてみませんか。

今年のお祭りにちなんだもの。

お祭りの行列、幼稚園さん、お祭り広場や露天通りで楽しむ市民のスナップなど。気軽に応募してください。

應募方法

フィルム・デジタルを問いません
サイズ 四つ切り以上とします。

（プリント以外の応募は認めません。）

また、著しい加工・修正はご遠

宛
募
票
添
付
タ
ト
川
住
所
(電
話
番
号)

締め切り
二十九年八月四日

応募先
カメラセンター・高橋D.P.ハウス
三月四日

賞別神社

最優秀賞・入選・佳作などを審査し、賞品を差し上

げます。

応募全作品は神社に奉納させていただきます。

一部は芳名略記の上、広報紙に掲載いたします
問い合わせ先 士別神社 祭典事務所(23-2243)

【大通音楽大行進パレード】

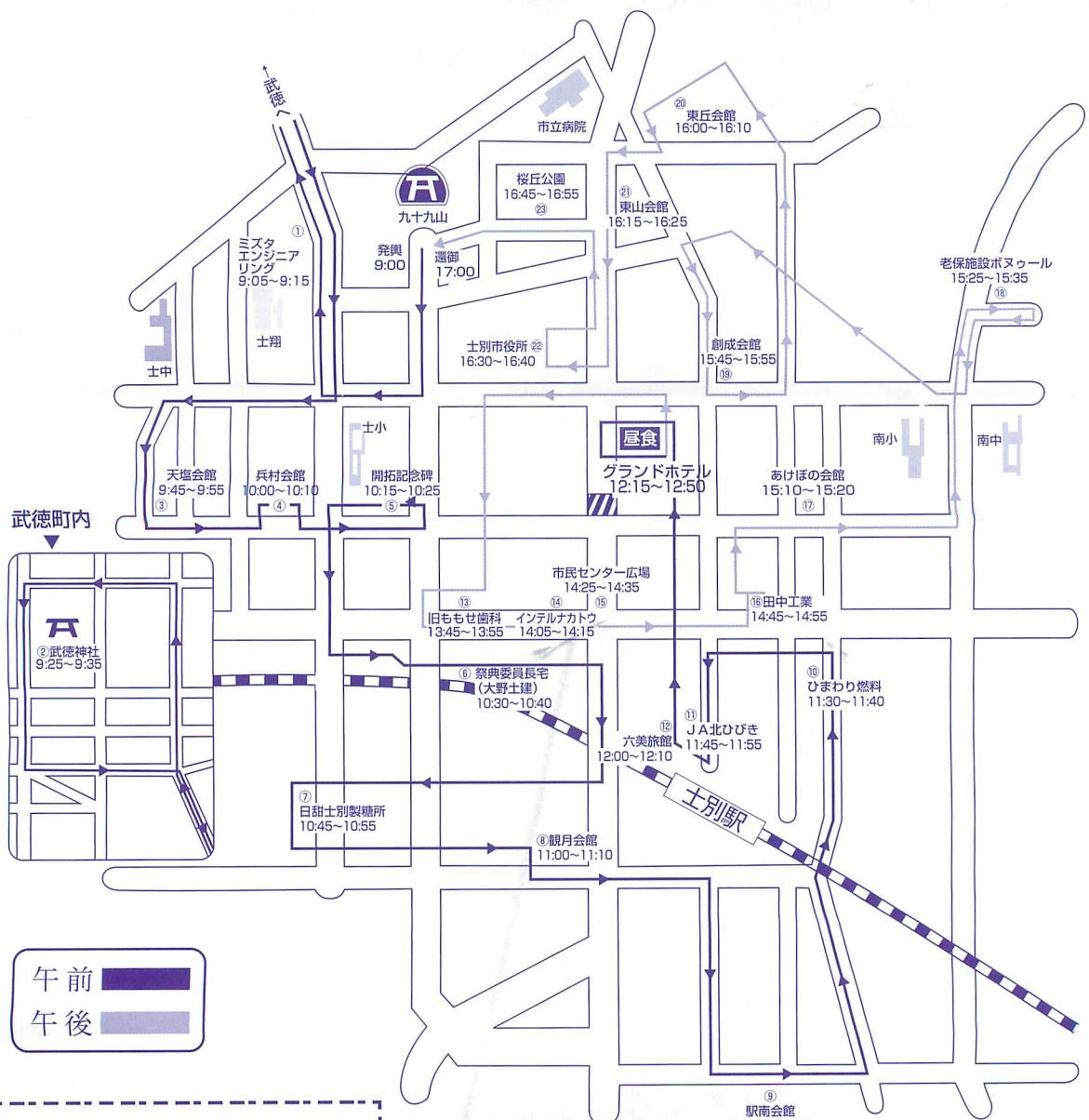
市内大通り 国道40号

15日13時30分(

○お祭り写真展

展示日程
8月14日(土)～28日

平成29年度 士別神社例大祭御神幸式巡路図



つくも山 第191号

平成29年7月1日

士別神社祭典事務所

士別神社社務所

〒095-0008 北海道士別市九十九山
tel 23-2243・fax 22-2553

祭典広報係長 北村 浩史

祭典総務係長 朝日 保

印刷 志村印刷株式会社

◎13時～15時まで国道40号線大通りは、交通規制となります。

◎駐輿所⑬より⑯までの間は、おみこしを中心に行列を組み、徒歩で渡御いたします。

◎渡御にあたって事故防止のため、関係者の指示にご協力をお願いいたします。

◎大通りのパレードは13時30分～15時00分です。

◎露店の出店箇所は中央通りの斜線部分です。

士別神社ホームページアドレス <http://shibetsu-jinja.jp/> ■表紙写真／木島 喜久雄 氏